



夏休みが終わりました。前期の残り44日間を大切に過ごしましょう。

夏休み期間が終わり、今日から学校生活が再開しました。大人であっても生活リズムが変わると自分の力を上手に発揮できません。中学生の皆さんは、生活リズムが整っていない状態では、なおさら自分の力を発揮できないと思います。1日でも早く生活リズムを整えて、学校生活が充実したものになるようにしましょう。前期の残り44日間に、夏休み課題テスト、前期期末考査、生徒会役員改選のための取組、文化祭の取組、3年生学力テスト、中体連新人大会など大切な取組が数多くあります。それぞれの取組で、自分の最大限の力が発揮できるように、計画的にそして着実に準備していきましょう。

自分が住む地域の中で、地域の人のために活動する人は「かっこいい」！

夏休み期間中に、8つの自治会で夏祭りが開催されました。地域親善大使を中心に、生徒の皆さんが夏祭りに参加するとともに、運営にも携わっている姿を見てとても嬉しく思いました。私が教師になった理由の1つは、「地域に貢献できる人を育てる」ためです。それは、私自身が地域の方々によって育てられたと感じているからです。もちろん一番感謝しているのは育ててくれた親ですが、地域の方にもお世話になったと思っています。よいことをして褒められたり、悪いことをして叱られたりしたことを今でも覚えています。

夏祭りのときに、企画や運営をされている方々をたくさんお見かけしました。この方々が、いつも生徒の皆さんを見守ってくださっているのだと思いました。地域の人のために活動できる人は「かっこいい」です。皆さんも地域の人のために活動できる人になってほしいと思います。



みなさんにはよいところがたくさんあります！ 休日の家庭学習時間を増やしましょう。

4月17日に実施した、全国学力・学習状況調査の結果が公表されました。この調査は、全国の中学3年生の学力を調査するとともに、テストの点数では分からない非認知能力に関することや私たち教員の授業改善の取組について把握するために行われています。

正答率	国語	数学	理科
本校	55	49	503
県	54	47	497
全国	54.3	48.3	503

学力調査は、国語、数学、理科で実施されました。理科については、デジタル端末を使いオンラインで出題・解答する方式(CBT)で実施され、国際的な学力調査で採用されるIRT(項目反応理論)スコアが出されました。本校の3年生は、全教科で全国平均以上の成績でした。3年生は、自分が苦手としている分野等を把握し、苦手を克服するための資料として活用してほしいと思います。学習状況調査(無回答や四捨五入の関係で割合が100%にならない場合があります)において、気になった項目がいくつかありました。

「自分には、よいところがあると思う。」「人の役に立つ人間になりたいと思う。」という質問に対して、「当てはまる」と回答した生徒が、本校は全国や県と比較すると少ないです。もっと自分に自信をもって、周囲の人のために行動しようと思う人になってもらいたいです。また、休日の家庭学習時間が極端に少ないことが分かりました。これは、3年生だけでなく、1、2年生についても同様の傾向があると考えています。成績を向上させるためには、ある程度の家庭学習が必要です。「MICHIZANE プラザ」にあるプリントを活用するなどして、家庭学習時間を増やしてほしいと思います。

